

# 平成25年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

|      |   |      |           |              |
|------|---|------|-----------|--------------|
| 施設名  | 新潟市障がい者デイサポートセンター   |      |           |              |
| 管理者名 | 社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会   | 指定期間 | 平成21年4月1日 | ～ 平成26年3月31日 |
| 担当課  | 福祉部障がい福祉課   |      |           |              |
| 所在地  | 新潟市中央区八千代1-3-1  |      |           |              |
| 根拠法令 | 障害者総合支援法  |      |           |              |
| 設置条例 | 新潟市障がい者デイサポートセンター条例   |      |           |              |
| 施設概要 | 新潟市総合福祉会館内（2Fの一部）<br>建物構造・主な施設内容（構成施設の内容）<br>2階 延床面積271㎡（デイサービスルーム，デイサービス職員室，介護室，障がい者用特殊浴室） |      |           |              |

| 施設設置目的   |
|--|
| 障害者総合支援法第77条の規定に基づく，地域活動支援センター事業施設。  |
| 管理・運営に関する基本理念，方針等  |
| <p>【基本理念】<br/>障がい者の自立の促進，生活の改善，機能の維持向上等を図ることを目的とし，創作的活動，機能訓練等の各種サービスを提供することにより，障がい者の自立と社会参加を促進し，もって，障がい者福祉の増進を図る。</p> <p>【運営方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の自立の促進，生活の質の向上等を図ることが出来るよう，利用者又はその介護を行なう者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて，入浴，食事の提供，創作的活動，機能訓練，介護方法の指導，更生相談等を行なう。</li> <li>・利用者の意思及び人格を尊重し，常に利用者の立場に立ってサービス提供を行なう。</li> <li>・事業に実施に当たっては，地域との結び付きを重視し，関係市町村，他事業者，地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り，総合的なサービスの提供に努める。</li> </ul> <p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時における迅速な対応</li> <li>・苦情に対する適切な対応</li> <li>・人権擁護及び虐待防止のための措置</li> <li>・衛生管理の徹底</li> <li>・個人情報保護</li> <li>・非常時災害対策</li> <li>・事故発生時の対応</li> </ul> |

| 視 点 | 評価項目            | 評価指標                           | 実績                                     | 評価 | 評価コメント                              |
|-----|-----------------|--------------------------------|--|----|-------------------------------------|
| 市 民 | 利用者の満足度         | 利用者アンケート実施。<br>満足度 概ね80%以上     | 「満足している」・「概ね満足している」を合わせて約93%           | A  | 満足度は高い水準を維持している                     |
|     | 利用率の向上, 堅持      | 利用率 概ね80%以上                    | 「利用率」が約76%                             | B  | 利用率を向上させる取組みが必要                     |
|     | 苦情・要望に対する対応     | 苦情・要望への迅速な対応。<br>記録簿等によるケース管理。 | なし                                     | —  | 該当なし                                |
| 財 務 | 利用者増への取組み       | 登録者の利用希望把握。<br>※希望日数などの管理, 割当て | 空き状況を見て, 利用者の突発利用の希望に応じ利用回数を増加させた      | B  | 空き状況に応じ柔軟に対応している                    |
|     |                 | 関係機関との連携。登録者の新規開拓努力。           | 地域のケースワーカーや相談支援事業所への訪問・情報交換を実施した       | B  | さらに取組みを強化する必要がある                    |
| 業 務 | 安全安心の確保         | 緊急時の体制, マニュアルの確立。              | 事故・災害マニュアルが整備されている                     | A  | マニュアルを整備し, 職員へ周知している                |
|     |                 | 防災訓練等の実施。                      | 年2回実施<br>平成25年7月30日,<br>平成25年11月29日    | A  | 詳細なマニュアルが整備され, フロー・役割分担に基づいて実施されている |
|     | 虐待防止措置          | 利用者の処遇管理の共有化                   | 利用者の情報に異常があれば, ケースワーカーやサービス機関へ情報提供している | B  | 他機関との連携により情報共有を図っている                |
|     | 施設の維持管理         | 設備機器等の定期的な清掃, 点検。              | 浴槽の水質検査及びメンテナンス, 排水溝等の清掃を実施した          | B  | 施設の維持管理・衛生面に配慮している                  |
|     | 関係法令の遵守         | 職員へ関係法令遵守に関わる研修等の実施。           | 法令順守・倫理・個人情報に関する研修に参加した                | A  | コンプライアンス規程を整備しており, 推進体制が確立している      |
|     | 業務仕様書等に定める事項の遵守 | 業務仕様書等に定める事項の遵守                | 業務仕様書等に定める事項に基づき, 業務を実施した              | B  | 業務仕様書等に定める事項に基づき, 業務を実施した           |
| 人 材 | 適正な人員配置         | 運営規定に基づく, 適正な人員配置。             | 適正な人員配置を行っている                          | A  | きめ細やかな対応が可能な人員配置となっている              |
|     | 人材育成, 職員教育      | 定期的な実務研修の実施。                   | 職員が各種研修に参加した                           | A  | 約20種の研修に各職員が参加している                  |

| 総 合 評 価 ( 所 見 )  |
|--|
| <p>地域活動支援センターとして障がい者の自立促進、生活の改善、機能の維持向上を図ることを目的に機能訓練等の各種サービスを提供し、安全確保に努めながら可能な限り利用希望に対応していることは評価できる。</p> <p>利用者の満足度が高く、利用者のニーズを把握できている。今後も利用者のアンケートを活用し、出来る限りのサービスを提供してほしい。</p> <p>利用率については、昨年度から若干減少しているのので、利用率向上の取組みを強化してほしい。</p> <p>防災訓練等については、詳細なマニュアルの作成や、実施後の評価・改善点の確認など、利用者の安心安全確保について力を入れていることは評価できる。</p> <p>また、職員研修についても、各種研修への職員の参加を実施しており、人材育成に力を入れていることは評価できる。</p> |